



## 「さよなら2019年 いよいよ2020年です」

「なんでもかんでもオリンピックまであと1年」の2019年が終わりますね。今年の漢字が「令」ですが、そういえば「令和元年」だったのだと改めて思い出しました。みんなと出会って9ヵ月、ここまでであったという間でしたね。3月イチロー選手が引退。4月ノートルダム大聖堂消失。5月トランプ来日。6月老後2000万円問題。7月ジャニーさん逝去。8月スマイル渋谷日向子選手が全英制覇。9月ラグビーW杯開幕。10月台風15,19号豪雨被害と消費税10%そして首里城消失も。11月英語民間試験延期、さらに今月12月共通テスト記述式見送り決定。と振り返るといろいろあった令和元年でした。

みんなにとってはなんといっても「鳳凰祭」ですね。3年生として後輩を牽引し素晴らしい鳳凰祭を成功させました。そして夏以降、進路実現のため自分の進路に真剣に向き合った2019年ではなかったでしょうか。

さあ2020年です。18年の人生で一番大きな節目の年になります。何のために西高へ来たのか？何のために勉強してきたか？その答えのひとつが「なりたい自分なるためのスタート地点に立つ」とことだと思います。自分が西高で積み重ねてきたことを信じて、この冬は落ち着いて自分自身を見つめ、粘り強く大切な時間を過ごしてください。イチロー選手の最後の言葉「後悔などあろうはずがない」のように、この冬最後のがんばりを期待します。

あっ、「一年の計は元旦にあり」といいますが、先生も教員採用試験にチャレンジする年の元旦にほろ酔いでしたが実家の机に向かいテキストを開いてみました。みんなも元旦、初詣と思って机に向かってみてください。それでは、素敵な新年をお迎えください。

Merry  Xmas

&

Happy New おそらく「なんでもかんでも嵐活動休止まであと1年」2020 Year!!

## 保護者の皆様へ

いよいよセンター試験が近づいてきました。生徒たちが最高の状態で受験に臨むことができるよう、教員一同準備していきたくと考えています。冬休みは何かと家族行事も多いですが、なるべく規則正しい生活リズムを保ち、メリハリのある環境作りにご理解とご協力をお願いいたします。また、センター試験の会場は生徒によって違いますので、冬休み中に交通経路などを確認しておくこともお勧めします。

1月6日(月)7日(火)※には学校にてセンターリハーサルが実施され、センター試験受験翌日の自己採点の結果を元に、24日(金)以降に国公立大学の出願検討のための懇談が行われます。日程につきましては、後日担任から連絡いたします。

※年間行事予定から変更になっています

今年一年、さまざまな面において、大変お世話になりました。

来年も宜しく願いいたします。

# 私立大学の出願が始まります。

■年明けから本格的に出願スタートです。12月に入り、担任の先生と2者懇談において受験校の検討と入試スケジュール等の確認をしてきました。出願に際して最近ではWEB出願も多いと聞きます。御不明な点はお問い合わせください。また、検定料のお振込みなど御家庭においてもご負担をおかけしますがよろしくお願いいたします。

## ◎1月行事予定 ～通常授業も今月まででとなります。1日1日を大切に～

日	曜日	A/B	予 定	日	曜日	A/B	予 定
1	水		元旦	16	木	A	冬季バイク通学許可式 IB指導法研究会
2	木			17	金	A	センター試験激励会 進研記述模試(2)
3	金		冬季休業終了	18	土		センター試験 進研記述模試(1,2)
4	土			19	日		センター試験
5	日			20	月	A	きずなの日 センター試験自己採点
6	月	行	朝礼 センター試験リハーサル	21	火	B	三者懇談(1,2)
7	火	行	センター試験リハーサル	22	水	B	週礼 三者懇談(1,2)
8	水	B	年次会議	23	木	A	三者懇談(1,2) センター試験結果説明会(担任出席)
9	木	B	運営委員会	24	金	A	三者懇談(1,2) 出願指導面接(3) 第3回生活実態調査
10	金	B	第3回進路希望調査 IB指導法研究会	25	土		(出願指導面接(3))
11	土		土曜講座(1,2) 第3回同窓会常任理事会	26	日		(出願指導面接(3))
12	日			27	月	A	三者懇談(1,2) 出願指導面接(3)
13	月		成人の日	28	火	A	三者懇談(1,2) 出願指導面接(3) 職員会議 週礼
14	火	A		29	水	A	前期募集選抜検査会場準備 大掃除
15	水	A	職員会議 週礼 第5回マナーアップ運動	30	木		前期募集選抜検査
				31	金		前期募集選抜検査

※23日のセンター試験結果説明会には全担任が出席してきます。センター試験の結果から出願動向など最新の情報をもとに最終的に出願先を決定しましょう。

そのためには、センターの結果はもちろんですが、自己採点精度、現時点での志望校確定が大切です。

◎副担からの寄稿 今月は6組副担任の 英語科 風間 富美子 先生です。

ついこの間12月に入ったかと思ったら、あっという間に明日から冬休み。どうですか？この1年は、今までになく早く過ぎているような感じがしませんか？私が、年末だなあと感じるのは、授業やセンター試験演習での皆さんの表情が、いよいよ真剣味を帯びてきたことです。うれしい限りです。「うれしいなんて言って、こっちはつらい思いをしているのに・・・！」と思うかもしれません。ですが、決して意地悪で言っているのではなく、本当につらくなってきた、ということは、それが終わる時期も近付いてきているということなのです。「夜明け前が一番暗く、春になる前が一番寒い」という言葉があるように、皆さんの頑張りが報われる時まであと少しになってきました。でもそうは言っても苦しいですね。そんな時こそ、松岡修造になりましょう。「崖っぶち、大好き！」という、ピンチも楽しむ精神、これです。頑張ったら頑張った分だけ、つらければつらい分だけ、それを乗り越えた時の喜びは大きいものです。だから今は、終わった時の解放感、充実感、終わったらやろうと思っている楽しみなこと、を励みに、松岡修造の気分になって、明るく乗り越えてください。



この時期、大変な思いをしているのは皆さんばかりではありません。ご家族や年次の先生方等皆さんを取り巻く人たちも、心配し、どこまで口を出したらいいのやらとやきもきしつつ、見守り応援しています。皆さんは、そんな背中を押してくれる人たちの思いと、あたたかさを感じつつ、ひたすら前に進んでいってください。あれこれ迷わず、自分がこれと思った勉強を、愚直に続けていってください。この年末、自分の行動の選択肢は、一つに絞る。その覚悟をもってやれば、「一念岩をも通す」で、思いがけないエネルギーが生まれ、願いが叶うのではないのでしょうか。

